



ようこそ北海道室蘭市の
公式ホームページへ



くらしの情報

観光情報

まちづくり・入札情報

就職・採用情報

文字 拡大 縮小 元に戻す 配色 あ あ あ English 中文(簡体) 한국어 サイト内検索 キーワードを入力 検索

ホーム > くらし > ごみ > 【特集】室蘭市のごみ処事情

新型コロナウイルス
感染症に関する情報

もしものときは

- 休日・夜間 病院情報
- 消防・救急

緊急災害・防災情報



- 平成30年北海道胆振東部地震に関する情報

室蘭市概要

各課の情報・連絡先

市議会のホームページ

北海道庁からのお知らせ

ごみ収集
カレンダー



公共施設一覧



よくある質問
Q&A



オンラインサービス

- 電子申請・申請書
- 公共施設予約システム
- 図書館情報システム
- 生活情報メール配信
- 議会中継

室蘭ふるさと
応援寄附金



【特集】室蘭市のごみ処事情

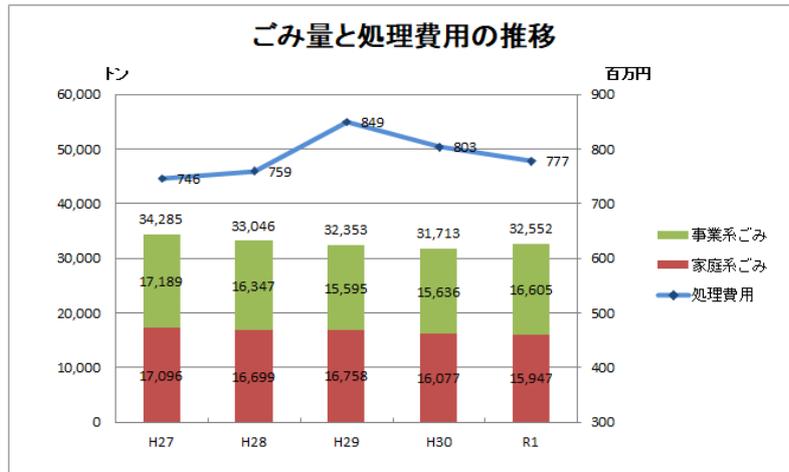
室蘭市のごみ量とごみ処理費用

室蘭市の令和元年度のごみ量は全体で32,552トン（前年比839トン増）でした。

内訳は家庭系が15,947トン（前年比130トン減）、事業系が16,605トン（前年比969トン増）となっており、数年前と比較すると人口減少とともにごみの量も減少傾向にあります。

一方、処理費用はというと、収集運搬と処分費用を合わせて約7億8千万円となっており、平成27年度と比較すると約3千万円増加しています。

これは、ごみ処理施設の保守管理費用などの増加によるもので、費用を抑えるためにはごみの排出量を減らすことが必要になります。



ごみ排出量の目標と実績

平成28年3月に策定した『室蘭市一般廃棄物処理基本計画』（以下、「基本計画」）では、令和元年度のごみ排出量目標値（一人1日あたりのごみ量）を以下のとおり定めており、令和元年度の実績との比較は下の表のとおりです。

ごみ排出量の目標値と実績値（一人1日あたり）

区分	平成26年度 実績値	令和元年度 目標値	令和元年度 実績値	目標値 との差
家庭系ごみ	533グラム	479グラム	530グラム	51グラム 増
事業系ごみ	495グラム	445グラム	552グラム	107グラム 増

室蘭ものづくり
Muran Environmental Industries
むろらの環境産業

リンク 

携帯サイトはこちらから



<http://www.city.muran.lg.jp/im/>

資源ごみ (集団回収を 含む)	145グラ ム	160グラ ム	144グラ ム	16グラム 減
合計	1,173グ ラム	1,084グ ラム	1,226グ ラム	142グラ ム増

- 令和元年度目標値：平成26年度実績からそれぞれ10パーセント増減させた値

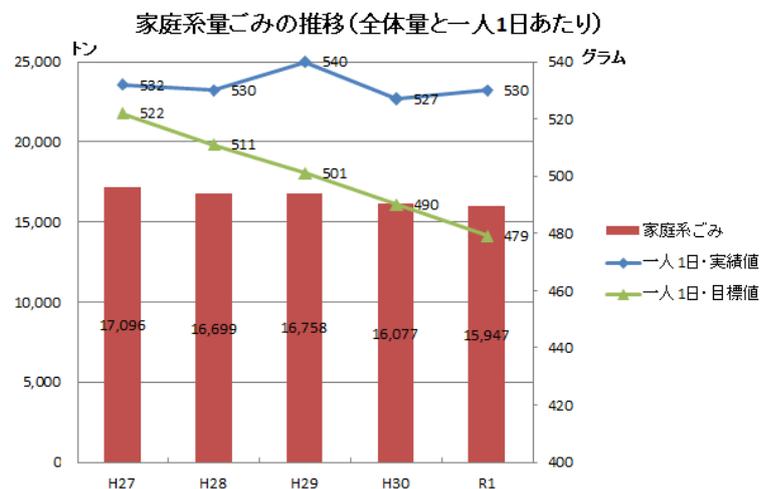
基本計画とのかい離

室蘭市全体のごみ量は人口減少とともに減少傾向にありますが、一人1日あたりのごみ量は平成26年度と比較しても減っていません。

基本計画では平成28年度以降、徐々にごみを減らしていくことを想定していました。

そのため、目標値と実績値とのかい離が年々大きくなってしまっており、多額の財政負担が生じています。

また、収集作業員の負担が増加し、収集業務体制の維持も課題となっています。



ごみ減量・リサイクルの推進

ごみ処理・リサイクル事業の課題

室蘭市が抱えるごみ処理・リサイクル事業の課題は大きく3点あります。

- ごみ処理費用の増加
ごみの排出量が年々減少する一方で、ごみ処理施設の保守管理費用などの増加によりごみ処理費用が増加している。
- ごみ減量・リサイクルの停滞
市民一人あたりのごみの排出量が想定よりも減っていないことに加え、リサイクル可能な資源物がごみとして排出されリサイクルが進んでいないことなどから、基本計画の目標値を達成できていない。
- 収集業務体制維持の不安
休日が少ないなどの理由から若年者の収集作業員が定着せず、将来的な収集業務体制の維持に不安を抱えている。また、ごみステーションの数が年々増加し、収集作業員の負担が増えている。

ごみ処理・リサイクル事業のあり方を検討

室蘭市が抱えるごみ処理・リサイクル事業の課題の解決に向けて、学識経験者や民間諸団体の代表、市民公募からなる「室蘭市ごみ処理・リサイクル事業あり方検討委員会」を令和元年度に設置し、これからのごみ処理・リサイクル事業のあり方を検討しています。

[室蘭市ごみ処理・リサイクル事業あり方検討委員会のページへ](#)

課題解決に向けて一人一人ができること～5Rの取り組み～

ごみの減量に取り組むために5R（ごあーる）を心がけましょう。

以下の1～5は、ごみ減量のための優先順位を表しています。

1. リフューズ（Refuse）：拒否
ごみの発生原因を減らす⇒ごみになるものを買わない・もらわない…など
2. リデュース（Reduce）：排出抑制
ごみの排出量を減らす⇒水切りして減量、詰め替え商品の活用…など
3. リユース（Reuse）：再使用
繰り返し使う⇒リターナブル容器の活用…など
4. リペア（Repair）：修理
修理して長く使う⇒破れた衣類を裁縫する…など
5. リサイクル（Recycle）：再生利用
資源として再び利用する⇒資源として分別する…など

5Rと合わせて心がけてほしいこと

1. 食品ロスを削減しましょう
「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられているもったいない食べ物のことです。
世界的にもその多さが問題で、市の調査では家庭から出される燃やせるごみの約2割（年間約2,400トン）が食品ロスという結果でした。食品ロスの削減が目標達成の近道です。
2. 燃やせないごみの中に資源が…
市の調査では、家庭から出される燃やせないごみに、空き缶などの資源物が約2割（年間約400トン）、小型家電が約1割（年間約300トン）含まれていました。
どちらも市で無料回収しています。資源ステーションや小型家電回収ボックスを利用しましょう。

ごみ減量の実践例～目標は一人1日100グラム減量！～

一人一人がごみの減量を意識することで、市が抱える課題の解決に繋がります。

ごみ減量のための実践例をご紹介しますので、今日からごみの減量に取り組みましょう。

目標は「一人1日100グラム減量！」です。

今日からできる！ごみ減量実践例

- マイボトルやエコバッグを使う
- 過剰な包装を断る
- 詰め替え用の商品を使う
- 食材を買いすぎない、作りすぎない
- 料理を残さず食べきる
- 生ごみの水切りをする
- リサイクルを心がける

お問い合わせ

[生活環境部環境課環境係](#)

住所：〒051-8511 室蘭市幸町1番2号

電話：0143-22-1481 ファクス：0143-22-7148

Eメール：kankyous@city.muroran.lg.jp

※令和元年7月に本庁舎に移転しました

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

質問：このページの情報は役に立ちましたか？（必須）

- 1：役に立った
- 2：ふつう
- 3：役に立たなかった

質問：このページの情報は見つけやすかったですか？（必須）

- 1：見つけやすかった
- 2：ふつう
- 3：見つけにくかった

[お問い合わせ・ご意見](#) [個人情報の取り扱い](#) [サイトポリシー](#) [ご利用について](#) [RSSについて](#) [サイトマップ](#)

室蘭市 法人番号8000020012050

室蘭市役所（地図）

住所：051-8511 北海道室蘭市幸町1番2号

電話：0143-22-1111 ファクス：0143-24-7601 Eメール：info@city.muroran.lg.jp

